

迎古夢旅 4657 : イベリア半島・道・路・途 ② P186

久楽の迎古夢旅は、旅行案内書を見ながらの旅ではない。
直感と感性、そして地図が頼りの、**単身、世界ひとり旅**。出会いの光景や状況で、
いろいろ左右される。素敵な光景との出会い、背中合わせに危険も。
目は最高のレンズ。しっかりと、瞬きの被写体を観る。時に強気弱気も交差。
ただ好きでやっていることなので、自業自得の自己責任。



時に冒険になる、旅のスタイルなので、
出会いには、当たり外れがある。面白いだけとは限らない。
下記の光景などは、興味深く、期待が膨らむ。

